2026年7月10日

# 「フィデューシャリー・デューティー」への取組状況

## －2025年度－

ほくほくフィナンシャルグループ（ほくほくFG）の北陸銀行、北海道銀行、ほくほくＴＴ証券は、「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」を経営理念とし、地域社会・お客さまとともに発展していくために、お客さまの資産運用・資産形成にかかわる業務について、『「フィデューシャリー・デューティー」への取組方針』のもと、お客さまに最適な金融サービスの提供を行っております。

2025年度の各取組方針に係る取組状況を成果指標とともにご案内いたします。なお、2026年4月1日に『「フィデューシャリー・デューティー」への取組方針』を改定しておりますが、2025度の取組状況では改定前の基本方針・取組方針を記載しております。

＜ほくほくFG共通の「フィデューシャリー・デューティー」への取組みに関する基本方針＞

1．資産運用・資産形成へのご支援　～P.2
2．最適な金融サービスの提供　～P.12
3．情報提供の充実　～P.16
4．手数料のわかりやすい説明　～P.17
5．ガバナンス体制の徹底　～P.19

北陸銀行　北海道銀行　ほくほくフィナンシャルグループ ほくほくTT証券

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

## 実施事項

（１）倫理観をもってお客さまの最善の利益を図るために、「お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践」し、「コンサルティング機能強化によりお客さまの資産形成、ポートフォリオ構築に貢献」することで、お客さまの資産運用・資産形成を支援してまいります。

（２）経営陣を中心とする「フィデューシャリー・デューティー推進委員会」が主体となって、グループ全体でお客さまに最善の利益を提供する体制づくりを行ってまいります。

（３）お客さまアンケートや外部のご意見も参考にしながら、「フィデューシャリー・デューティー」への考え方や取組みが、グループ職員全員に定着しているか確認し、向上に努めてまいります。

## （１）主な実施事項

**①　「中期経営計画」と「お客さまの最善の利益」について**

中期経営計画の重点戦略として「課題解決力の深化」と掲げ、具体策を「コンサルティング提案力の向上」とし、お客さまの最善の利益の実現を目指すため、お客様のセグメントを明確化し非対面チャネルも活用しながら、各セグメントに応じた最適なご提案の実践に取り組んでいます。

**②　全職員へのフィデューシャリー・デューティー（以下「FD」といいます）意識の醸成について**

金融商品・サービスを提供する職員のみならず、全店長会議および管理職以上の職員を対象とした各種研修により、組織としてのFDの実践、経営戦略とFDとの一体となった業務運営について周知、啓蒙を徹底しております。

**③　経営陣によるFDへの深い関与**

ほくほくフィナンシャルグループ全体でお客さまに最善の利益を提供する体制づくりを行うため、経営陣を中心とした「FD推進委員会」にて、定期的に議論を重ねています。

≪「FD推進委員会」における決定事項≫

- 金融商品の採用や廃止基準、販売後のモニタリングについて定めた「グループ金融商品プロダクトガバナンス要領ドラフト」を策定し試行を開始。
- FDの浸透度合いと阻害要因を確認するために従業員向けFDアンケートを昨年に続き実施

**④　お客さま、外部機関のご意見について**

- 北陸銀行、北海道銀行、ほくほくＴＴ証券の3社（以下「グループ3社」といいます）でNPS®*アンケートを実施し、顧客本位の業務運営の定着状況についてお客さまからご意見を頂戴しました。アンケート結果は職員にフィードバックし、今後の営業活動の改善に活かしてまいります。
- また、グループ3社で株式会社格付投資情報センター（R&I）による「顧客本位の金融商品販売評価」による外部評価を通して、お客さま本位の業務運営態勢の確認、改善に努めています。

＊　「NPS®(Net Promoter Score®)」とは、お客さまが企業のブランドや商品・担当者に高い関心を持ち、「知人やご家族にどの位勧めたいと思うか」を数字に表したものです。高い評価を獲得するにはお客さまの担当者へ対する信頼や安心感が不可欠となります。ネット・プロモーター、ネット・プロモーター・システム、ネット・プロモーター・スコア、NPS、そしてNPS関連で使用されている顔文字は、ベイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、NICE Systems, Inc.の登録商標又はサービスマークです。

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

## （２）お客さまアンケートの実施

- ほくほくフィナンシャルグループはお客さまの声に真摯に耳を傾け、より良いサービスのご提供・商品のご案内に役立てるため、資産運用のお取引をいただいているお客さまへのアンケート調査を実施しております。アンケートについては、NPS®を活用しております。
- 2023年度からほくほくＴＴ証券もNPS®によるお客さまアンケートを実施しております。今後もグループ全体で業務改善に取組み、高い評価をいただけるよう努めてまいります。

### 〈お客さまアンケート“NPS®”の結果〉

- 2025年度の調査は、2025年7月から2025年11月中にグループ3社で金融商品のご購入取引をいただいたお客さまを対象として実施いたしました。
- 北陸銀行・北海道銀行では「渉外担当者の交代」に関連したご意見を多くいただきました。お客さまに安心してご利用いただける営業体制を整えてまいります。
- ほくほくＴＴ証券では、「専門的アドバイスやフォロー」へのご要望を多くいただきました。情報提供の強化と、銀行と連携したサービスの向上に努めてまいります。

**【2025年度アンケートのNPS®結果】**

| 北陸銀行 | 北海道銀行 | ほくほくＴＴ証券 |
|---|---|---|
| 郵送先数：5,896名 | 郵送先数：5,000名 | 郵送先数： 2,000名 |
| 回答者数：1,480名 | 回答者数： 935名 | 回答者数： 457名 |
| NPS® ： 16.5 | NPS® ： 31.7 | NPS® ： ▲3.9 |

**【過年度実施したNPS®結果推移】**

| 北陸銀行 | | 北海道銀行 | | ほくほくＴＴ証券 | |
|---|---|---|---|---|---|
| NPS®結果 | | NPS®結果 | | NPS®結果 | |
| 2023年度 | 23.1 | 2023年度 | 29.5 | 2024年度 | ▲2.3 |
| 2024年度 | 23.4 | 2024年度 | 21.0 | 2025年８月 | ▲8.9 |
| 2025年度 | 16.5 | 2025年度 | 31.7 | 2026年２月 | ▲3.9 |

### 〈NPS®の算出方法〉

**質問** ご家族や友人から相談を受けた場合、担当者を勧めたいと思いますか？
10点満点でお聞かせ下さい

| 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 勧めたいと思わない | | | | | | | 中立的 | | 勧めたい | |

- ９-10は推奨する立場。７-８は中立的な立場。６以下は推奨しない立場に分類し、「勧めたいと思う」お客さまの割合から「勧めたいと思わない」お客さまの割合を差し引いて算出。
- 分類上、６以下を「推奨しない立場」とするものであり、回答者の全てが「勧めたいと思わない」と意思表示している訳ではなく、肯定的なコメントも見られます。
- スコアは－100～＋100の間で表示されます。

**例）回答者数：100人　勧めたい：50人　中立的：10人　勧めたいと思わない：40人**

勧めたいと思うお客さまの割合（50%） － 勧めたいと思わないお客さまの割合（40%） ＝ NPS®（１０）

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

## （３）「R&I　顧客本位の金融販売会社評価＊」について

- ほくほくフィナンシャルグループは、お客さまの資産運用・資産形成にかかわる業務について、中立的な第三者の評価をうけるため、株式会社格付投資情報センター（R&I）が行う「R&I 顧客本位の金融商品販売評価」を受けました。
- 本評価は、投資信託等を販売する会社が、いかに金融商品販売において「顧客本位の業務運営」を行っているか、その取組方針や取組状況を依頼に基づき、中立的な第三者の立場から評価します。資産形成のコアとなる投信・ファンドラップ販売を主軸としますが、他のリスク性金融商品も含め顧客のライフプランに相応しい金融商品を適切に提案・販売をしているかを評価します。資産形成に取り組む個人投資家が販売会社を選ぶ際に、この評価を参考指標として利用することを想定しています。
- 2025年度の評価として、ほくほくフィナンシャルグループ３社はいずれも「FDマーク」を取得しました。
- ほくほくフィナンシャルグループは、今後ともお客さまに選ばれる総合金融グループを目指して「お客さま本位の業務運営」を実施してまいります。

**〈「R&I 顧客本位の金融商品販売評価」の結果〉**
https://www.r-i.co.jp/investment/products/fd/index.html

北陸銀行　顧客本位 FD 2026 R&I

北海道銀行　顧客本位 FD 2026 R&I

ほくほくフィナンシャルグループ　ほくほくTT証券　顧客本位 FD 2026 R&I

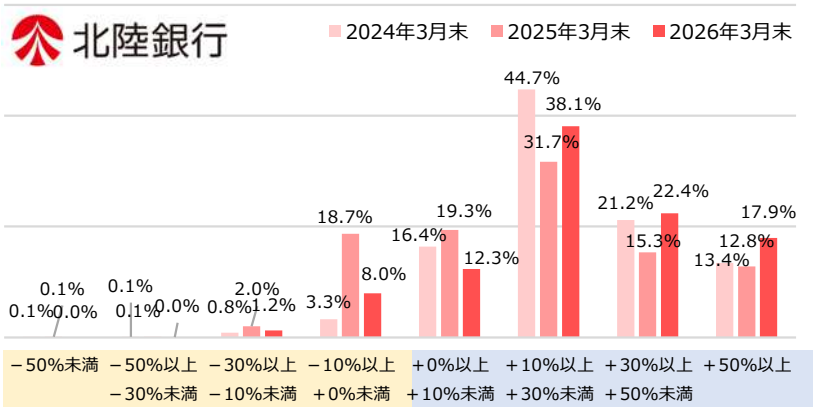
＊　「R&I 顧客本位の金融販売会社評価」は、投信販売業務を行う金融事業者の「顧客本位の業務運営」に関するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。十分信頼できると判断される情報源からの情報に基づき評価を実施していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。この評価情報の利用によって何らかの損害が発生した場合、その原因がいかなるものであれ、R&I は一切の責任を負わないものとします。R&I 顧客本位の金融販売会社評価はR&I 投信定性評価・定量評価レーティングとはそれぞれ独立のものであり、互いの評価に影響を与えるものではありません。R&I 顧客本位の金融販売会社評価の業務は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第２９９条第１項第２８号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

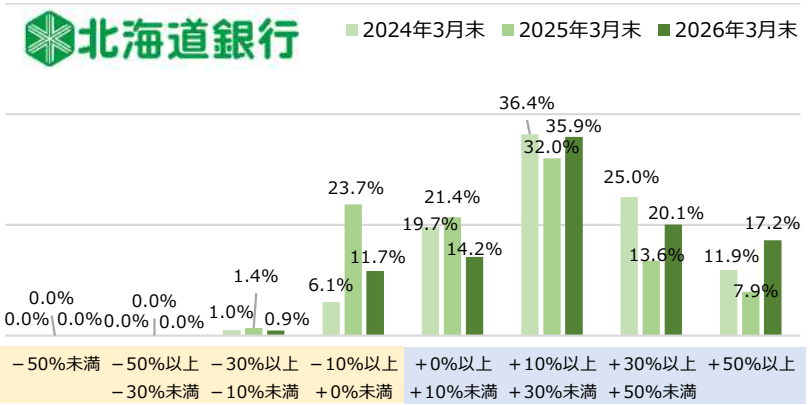
「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

### （４）投資信託・ファンドラップの運用損益区分別のお客さま割合　共通KPI*

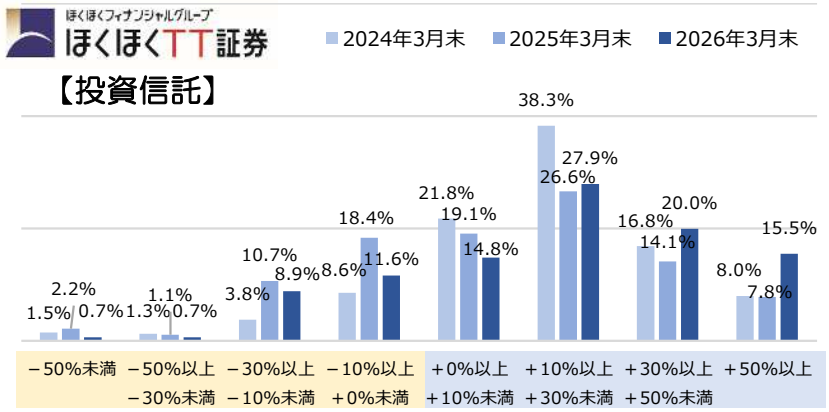
- 2025年度のマーケットは金融政策や地政学リスクの影響により変動の大きい展開となった一方、AI投資の拡大や日米ともに景気の底堅さを背景に株式市場は堅調に推移したことから、運用損益がプラスのお客さまの割合は前年度比で改善しました。
- ほくほくＴＴ証券のファンドラップは、直近運用を開始したお客さまは中東情勢の影響を受け一時的なマイナスがみられるものの、４ヶ月以上運用しているお客さまの運用損益は全員プラスとなっております。



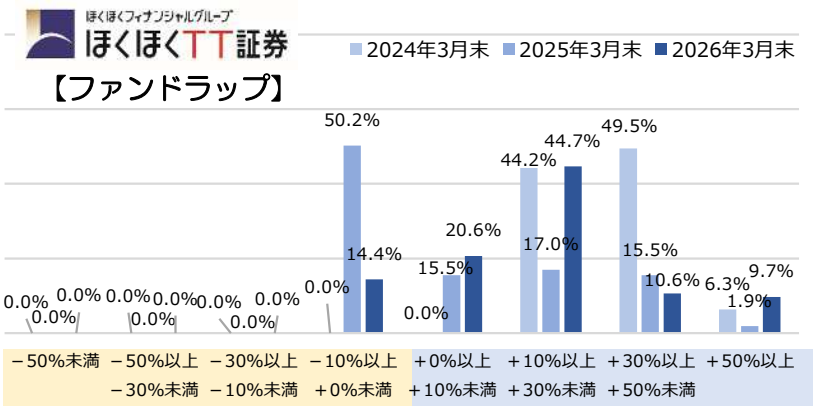

| 運用損益がプラスの個人のお客さま割合 | |
|---|---|
| 2024年3月末 | 95.7% |
| 2025年3月末 | 79.1% |
| 2026年3月末 | 90.7% |




| 運用損益がプラスの個人のお客さま割合 | |
|---|---|
| 2024年3月末 | 92.9% |
| 2025年3月末 | 74.9% |
| 2026年3月末 | 87.4% |




| 運用損益がプラスの個人のお客さま割合 | |
|---|---|
| 2024年3月末 | 84.9% |
| 2025年3月末 | 67.6% |
| 2026年3月末 | 78.1% |




| 運用損益がプラスの個人のお客さま割合 | |
|---|---|
| 2024年3月末 | 100.0% |
| 2025年3月末 | 49.8% |
| 2026年3月末 | 85.6% |

＜算出方法＞基準日時点で投資信託およびファンドラップを保有している個人のお客さまを対象とし、投資信託のトータルリターン通知制度に基づくトータルリターンを基準日時点の評価金額で除して算出。（ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、確定拠出年金で買い付けた投資信託は含まず）・外貨建投資信託の評価は、基準日時点の三菱UFJ銀行が提示する公示レートを適用して算出。

***共通KPI：金融庁が定める「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」～金融事業者の取組状況を総合的に判断するための、金融事業者間の比較可能かつ端的な指標**

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

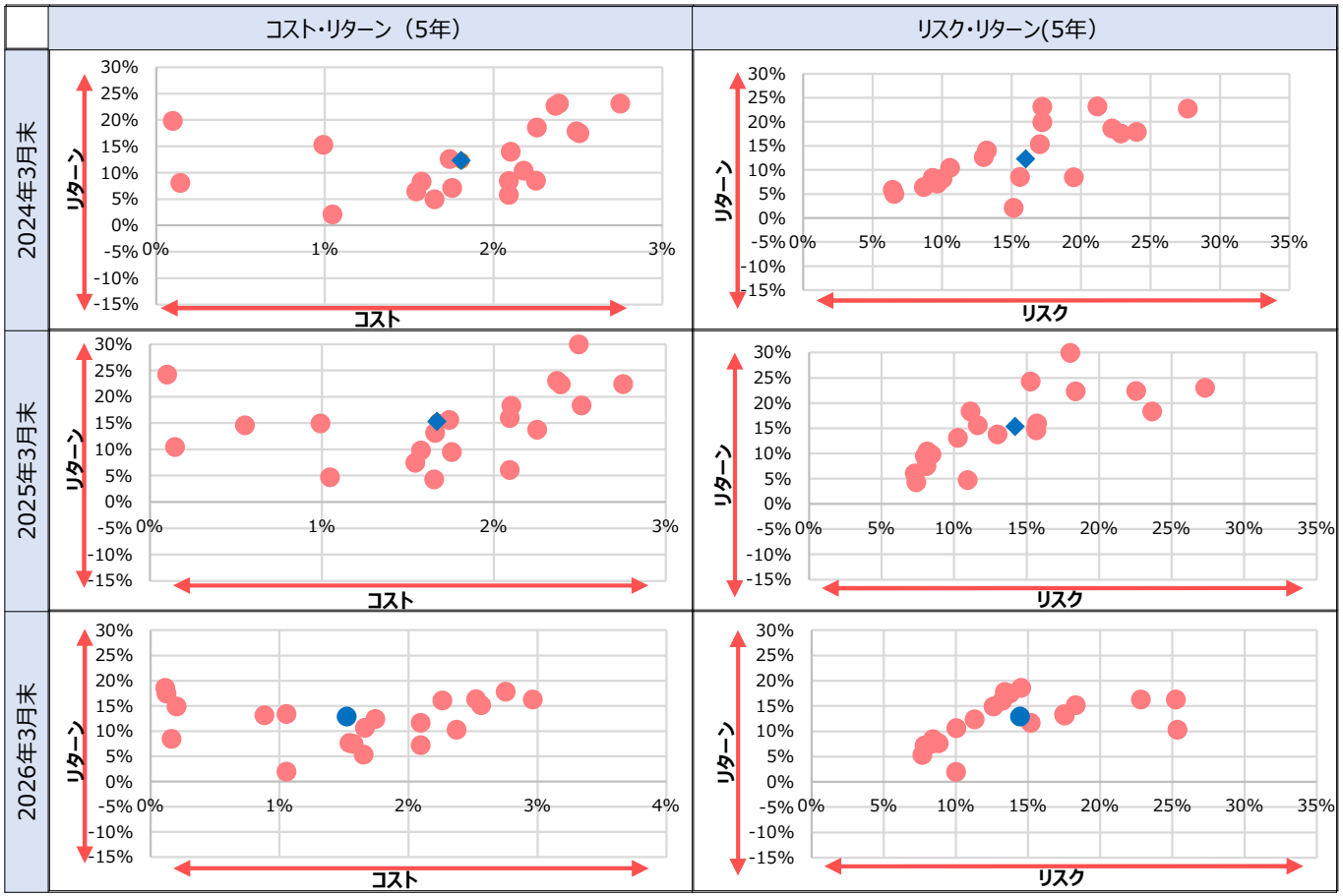
## （５）北陸銀行－投資信託の預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン、コスト・リターン　共通KPI

- 投資信託の販売手数料（コスト）は、原則としてリスクおよび職員の商品説明の負荷に応じて設定をしております。
- リスク/リターンには概ね相関が認められます。今後もお客さまのリスク許容度に応じたリターンを提供できるラインナップを整備してまいります。

◆【残高加重平均値】

| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|
| コスト | 1.81% | 1.67% | 1.52% | -0.15 |
| リターン | 12.25% | 15.29% | 12.88% | -2.41 |
| リスク | 16.03% | 14.23% | 14.45% | +0.22 |

- 対象銘柄　預り資産残高20銘柄（設定後5年以上）（DC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建投信は除き、単位型・限定追加型は含む）
- 算出方法　＜コスト＞販売手数料の1/5と信託報酬率の合計。＜リターン＞過去5年間のトータルリターン（年率換算）
  ＜リスク＞：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
  ※上記数値は過去の実績であり、将来における投資信託のリターン、リスクをお約束するものではありません。




### 2026年3月末時点の投資信託預り資産残高上位20銘柄

（単位：百万円）

| | 銘柄名/運用会社 | 資産区分 | 決算頻度 | 預り残高 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）<br>ピクテ・ジャパン | 海外株式 | 毎月 | 15,783 |
| 2 | たわらノーロード　先進国株式<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 海外株式 | 年1回 | 11,978 |
| 3 | ラサール・グローバルＲＥＩＴファンド（毎月分配型）<br>アモーヴァ・アセットマネジメント | 海外REIT | 毎月 | 11,222 |
| 4 | たわらノーロード　バランス（８資産均等型）<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 内外複合 | 年1回 | 10,844 |
| 5 | ＭＨＡＭ株式インデックスファンド２２５<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 国内株式 | 年1回 | 10,356 |
| 6 | のむラップ・ファンド（普通型）<br>野村アセットマネジメント | 内外複合 | 年1回 | 9,479 |
| 7 | ｎｅｔＷＩＮ　ＧＳテクノロジー株式ファンド　Ｂ（ヘッジなし）<br>ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント | 海外株式 | 年2回 | 7,274 |
| 8 | 次世代通信関連　世界株式戦略ファンド　愛称：ＴＨＥ　５Ｇ<br>三井住友トラスト・アセットマネジメント | 内外株式 | 年1回 | 6,529 |
| 9 | グローバルＡＩファンド<br>三井住友DSアセットマネジメント | 内外株式 | 年1回 | 6,260 |
| 10 | アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Ｄ毎月ヘッジなし<br>アライアンス・バーンスタイン | 海外株式 | 毎月 | 5,882 |
| 11 | のむラップ・ファンド（積極型）<br>野村アセットマネジメント | 内外複合 | 年1回 | 5,796 |
| 12 | インベスコ世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月）<br>インベスコアセットマネジメント | 海外株式 | 海外株式 | 5,795 |
| 13 | 日経２２５ノーロードオープン<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 国内株式 | 年1回 | 4,460 |
| 14 | たわらノーロード　全世界株式<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 海外株式 | 年1回 | 4,447 |
| 15 | ニッセイ高金利国債券ファンド（愛称：スリーポイント）<br>ニッセイアセットマネジメント | 海外債券 | 毎月 | 4,227 |
| 16 | たわらノーロード　ＴＯＰＩＸ<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 国内株式 | 年1回 | 3,687 |
| 17 | ニッセイ／パトナム・インカムオープン<br>ニッセイアセットマネジメント | 海外債券 | 年4回 | 3,246 |
| 18 | Ｏｎｅ　Ｊ－ＲＥＩＴ インデックスファンド（毎月決算型）<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 国内REIT | 毎月 | 3,240 |
| 19 | のむラップ・ファンド（やや積極型）<br>野村アセットマネジメント | 内外複合 | 年1回 | 3,186 |
| 20 | Ｏｎｅパッシブ資産分散ファンド（愛称：三本の矢）<br>アセットマネジメントＯｎｅ | 内外複合 | 年6回 | 2,987 |

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

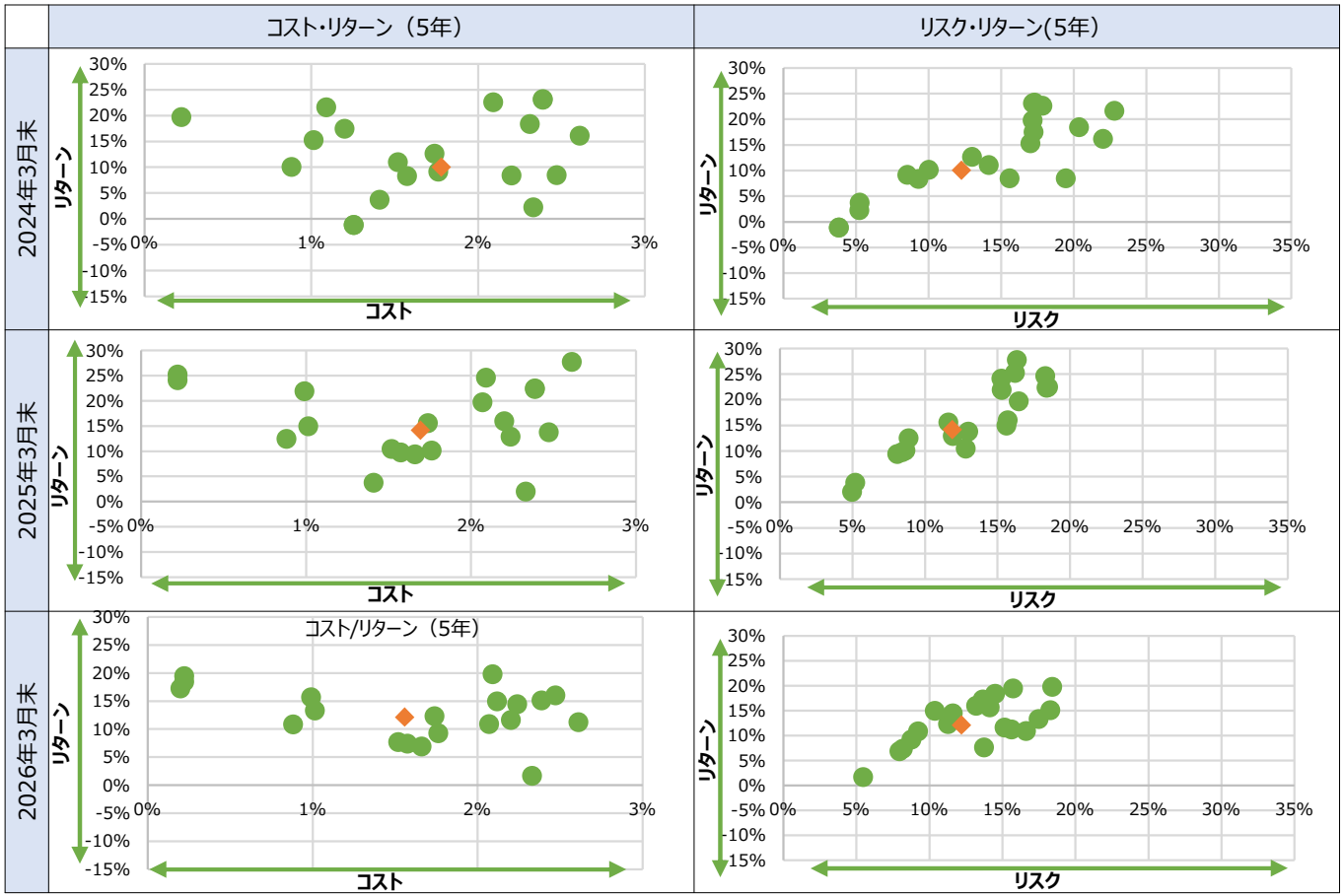
## （６）北海道銀行－投資信託の預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン、コスト・リターン　共通KPI

- 投資信託の販売手数料（コスト）は、原則としてリスクおよび職員の商品説明の負荷に応じて設定をしております。
- リスク/リターンには概ね相関が認められます。今後もお客さまのリスク許容度に応じたリターンを提供できるラインナップを整備してまいります。

◆【残高加重平均値】

| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|
| コスト | 1.78% | 1.69% | 1.56% | -0.13 |
| リターン | 9.97% | 14.13% | 12.08% | -2.05 |
| リスク | 12.28% | 11.90% | 12.21% | +0.31 |

- 対象銘柄　預り資産残高20銘柄（設定後5年以上）（DC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建投信は除き、単位型・限定追加型は含む）
- 算出方法　＜コスト＞販売手数料の1/5と信託報酬率の合計。＜リターン＞過去5年間のトータルリターン（年率換算）
  ＜リスク＞：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
  ※上記数値は過去の実績であり、将来における投資信託のリターン、リスクをお約束するものではありません。




### 2026年3月末時点の投資信託預り資産残高上位20銘柄

（単位：百万円）

| | 銘柄名/運用会社 | 資産区分 | 決算頻度 | 預り残高 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | のむラップ・ファンド（普通型）<br>野村アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 年1回 | 12,580 |
| 2 | ひふみプラス<br>レオス・キャピタル・ワークス | 内外<br>株式 | 年1回 | 11,110 |
| 3 | のむラップ・ファンド（積極型）<br>野村アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 年1回 | 10,748 |
| 4 | つみたて米国株式（Ｓ＆Ｐ５００）<br>三菱UFJアセットマネジメント | 海外<br>株式 | 年1回 | 9,875 |
| 5 | ピクテ・ゴールデン・リスクプレミアム・ファンド<br>ピクテ・ジャパン | 内外<br>複合 | 年1回 | 8,949 |
| 6 | （年３%目標払出）のむラップ・ファンド（普通型）<br>野村アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 年6回 | 8,691 |
| 7 | ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド<br>ピクテ・ジャパン | 内外<br>複合 | 年2回 | 8,413 |
| 8 | 世界経済インデックスファンド<br>三井住友トラスト・アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 年1回 | 7,670 |
| 9 | SMTAMダウ・ジョーンズインデックスファンド<br>三井住友トラスト・アセットマネジメント | 海外<br>株式 | 年1回 | 7,060 |
| 10 | ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)<br>ピクテ・ジャパン | 海外<br>株式 | 毎月 | 6,037 |
| 11 | ラサール・グローバルＲＥＩＴファンド（毎月分配型）<br>アモーヴァ・アセットマネジメント | 海外<br>REIT | 毎月 | 5,427 |
| 12 | インデックスファンド２２５<br>アモーヴァ・アセットマネジメント | 国内<br>株式 | 年1回 | 5,356 |
| 13 | アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信　Dコース<br>アライアンス・バーンスタイン | 海外<br>株式 | 毎月 | 4,857 |
| 14 | つみたて全世界株式<br>三菱UFJアセットマネジメント | 海外<br>株式 | 年1回 | 4,712 |
| 15 | つみたて先進国株式<br>三菱UFJアセットマネジメント | 海外<br>株式 | 年1回 | 4,707 |
| 16 | 東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド（毎月決算型）<br>東京海上アセットマネジメント | 海外<br>株式 | 毎月 | 4,494 |
| 17 | フランクリン・テンプルトン グローバル・プラス（毎月分配型）<br>フランクリン・テンプルトン | 海外<br>複合 | 毎月 | 3,636 |
| 18 | イーストスプリング・インド株式オープン<br>イーストスプリング・インベストメンツ | 海外<br>株式 | 年1回 | 3,569 |
| 19 | ひふみワールド＋<br>レオス・キャピタル・ワークス | 海外<br>株式 | 年1回 | 3,363 |
| 20 | フィデリティ・米国株式ファンドＢコース（資産成長型・為替ヘッジなし）<br>フィデリティ投信 | 海外<br>株式 | 年1回 | 3,277 |

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

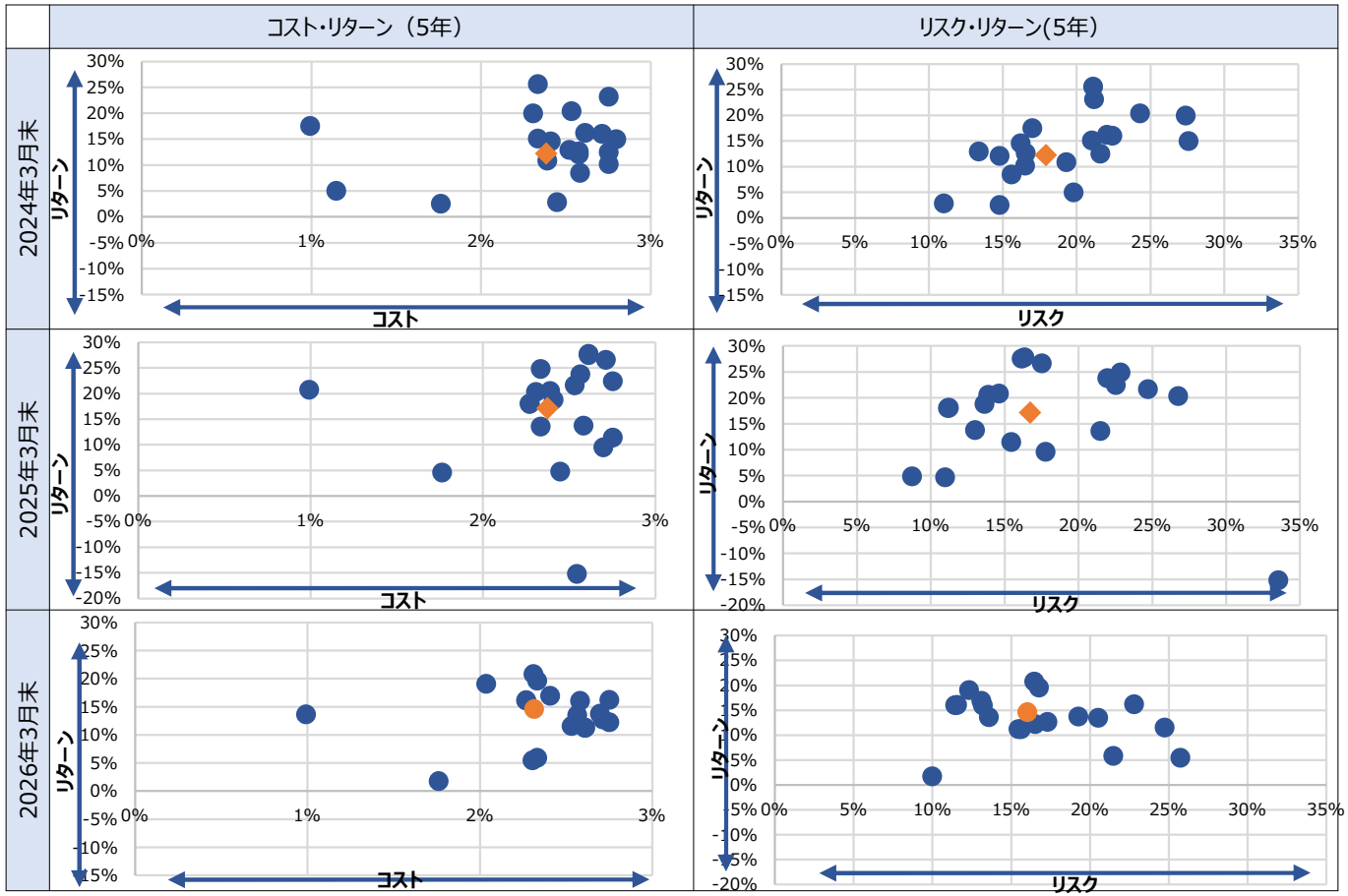
## （７）ほくほくＴＴ証券－投資信託の預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン、コスト・リターン　共通KPI

- 投資信託の販売手数料（コスト）は、原則としてリスクおよび職員の商品説明の負荷に応じて設定をしております。
- 2025年度は金を組み入れた株式ファンドや日本株ファンドも上位に入り、前年度と比較してリスクやコストが改善しました。

◆【残高加重平均値】

| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|
| コスト | 2.38% | 2.38% | 2.31% | -0.07 |
| リターン | 12.20% | 17.07% | 14.58% | -2.49 |
| リスク | 17.93% | 16.74% | 16.04% | -0.70 |

- 対象銘柄　預り資産残高20銘柄（設定後5年以上）（DC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建投信は除き、単位型・限定追加型は含む）
- 算出方法　＜コスト＞販売手数料の1/5と信託報酬率の合計。＜リターン＞過去5年間のトータルリターン（年率換算）
  ＜リスク＞：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
  ※上記数値は過去の実績であり、将来における投資信託のリターン、リスクをお約束するものではありません。




### 2026年3月末時点の投資信託預り資産残高上位20銘柄

（単位：百万円）

| | 銘柄名/運用会社 | 資産区分 | 決算頻度 | 預り残高 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド　毎月決算型<br>アムンディ・ジャパン | 内外株式 | 毎月 | 7,029 |
| 2 | ピクテ・バイオ医薬品ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなしコース<br>ピクテ・ジャパン | 内外株式 | 毎月 | 5,683 |
| 3 | 米国株式配当貴族（年４回決算型）<br>野村アセットマネジメント | 海外株式 | 年4回 | 3,559 |
| 4 | Ｔ＆Ｄインド中小型株ファンド<br>T&Dアセットマネジメント | 海外株式 | 年2回 | 2,084 |
| 5 | アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド　年２回決算型（為替ヘッジなし）<br>アムンディ・ジャパン | 内外株式 | 年2回 | 2,063 |
| 6 | イーストスプリング・インド株式オープン<br>イーストスプリング・インベストメンツ | 海外株式 | 年1回 | 2,028 |
| 7 | 先進国好配当株式ファンド（３カ月決算型）<br>三菱UFJアセットマネジメント | 内外株式 | 年4回 | 1,529 |
| 8 | ＢＮＹメロン・米国株式ダイナミック戦略ファンド<br>BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン | 海外株式 | 年1回 | 1,519 |
| 9 | イーストスプリング・インド株式オープン（３カ月決算・予想分配金提示型）<br>イーストスプリング・インベストメンツ | 海外株式 | 年4回 | 1,438 |
| 10 | 野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）<br>野村アセットマネジメント | 内外株式 | 年1回 | 1,321 |
| 11 | 三菱ＵＦＪ　ＮＡＳＤＡＱオープン　Ａコース<br>三菱UFJアセットマネジメント | 海外株式 | 年1回 | 1,253 |
| 12 | Ｊ－ＲＥＩＴ・リサーチ・オープン（毎月決算型）<br>三井住友トラスト・アセットマネジメント | 国内REIT | 毎月 | 1,221 |
| 13 | ｎｅｔＷＩＮ　ＧＳテクノロジー株式ファンド　Ｂコース（為替ヘッジなし）<br>ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント | 海外株式 | 年2回 | 1,220 |
| 14 | ノムラ・ジャパン・オープン<br>野村アセットマネジメント | 国内株式 | 年2回 | 1,143 |
| 15 | 日本株厳選ファンド・円コース<br>三井住友DSアセットマネジメント | 国内株式 | 毎月 | 1,044 |
| 16 | お金のデザイン・グローバル・リアルアセット・ファンド（世界の実物資産中心）<br>お金のデザイン | 内外資産複合 | 年1回 | 1,007 |
| 17 | Ｏｎｅベトナム株式ファンド<br>アセットマネジメントOne | 海外株式 | 年1回 | 1,006 |
| 18 | サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）<br>三菱UFJアセットマネジメント | 内外株式 | 年1回 | 958 |
| 19 | ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド<br>三菱UFJアセットマネジメント | 内外株式 | 年1回 | 948 |
| 20 | ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）<br>ピクテ・ジャパン | 内外株式 | 毎月 | 925 |

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

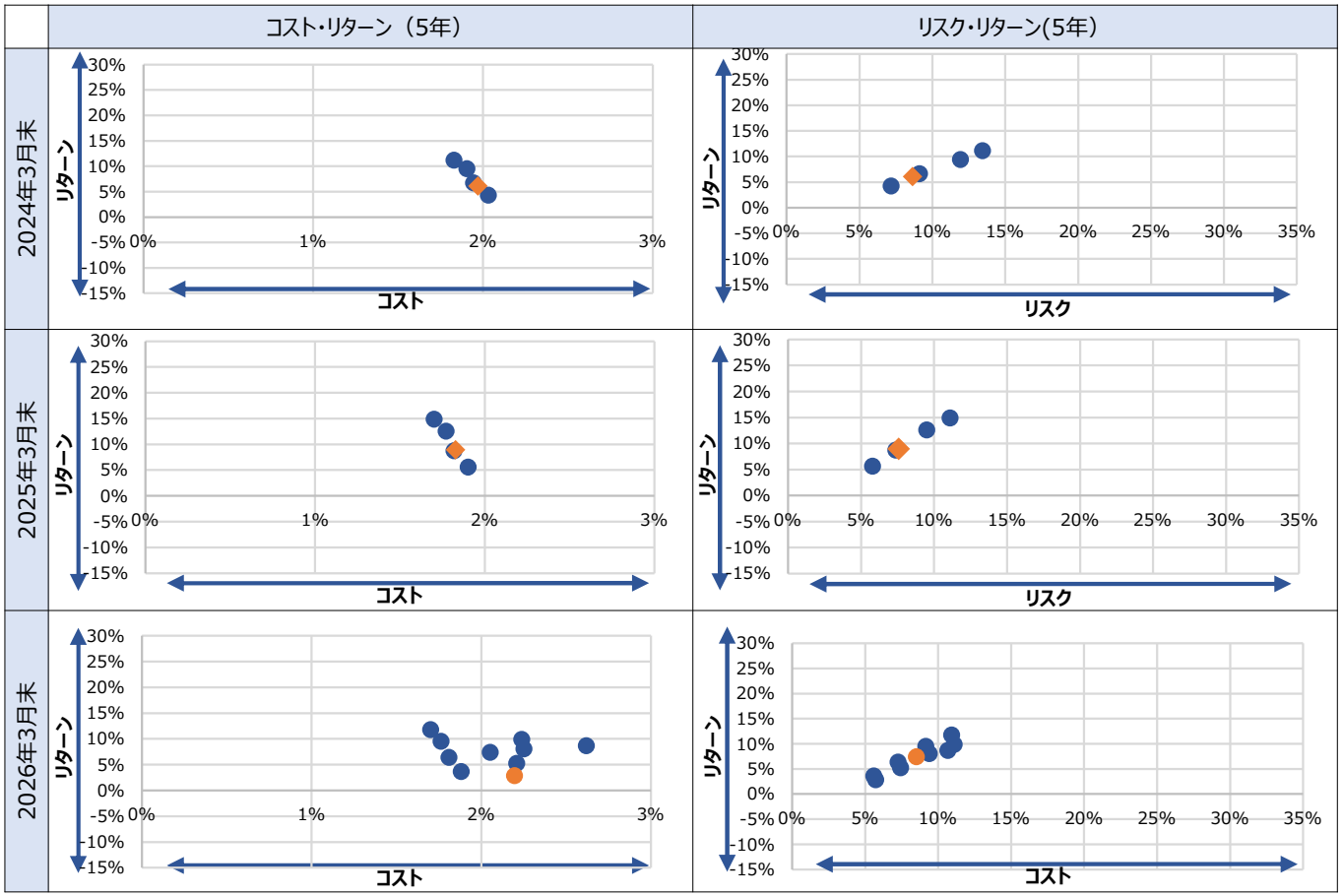
## （８）ほくほくＴＴ証券－ファンドラップのリスク・リターン、コスト・リターン　共通KPI

- ファンドラップのコストはお客さまが選択した運用コースなどに応じて設定されております。
- トランプ関税や中東情勢の不安定化といったリスクはありましたが、株式を含むリスク資産の上昇がパフォーマンスのサポート要因となりました。

◆【残高加重平均値】

| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|
| コスト | 1.97% | 1.83% | 2.05% | +0.22 |
| リターン | 6.06% | 7.60% | 7.36% | -0.24 |
| リスク | 8.66% | 8.90% | 8.52% | -0.38 |

- 対象銘柄　ほくほくＴＴ証券取扱いのファンドラップ全コース（設定後5年以上）
- 算出方法　＜コスト＞各時点におけるファンドラップ手数料及び投資顧問報酬、組入れ投信の信託報酬の合計
  ＜リターン＞ファンドラップ手数料及び投資顧問報酬、組入れ投信の信託報酬控除後の過去5年間の騰落率（年率換算）
  ＜リスク＞：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
  ※上記数値は過去の実績であり、将来における投資信託のリターン、リスクをお約束するものではありません。




2026年3月末時点の各コースの残高（フィー控除後）

（単位：百万円）

| | 銘柄名/運用会社 | 資産区分 | 預り残高 |
|---|---|---|---|
| 1 | ファンドラップ　インデックスプラン中立型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 938 |
| 2 | ファンドラップ　マイ・プライムセレクション（残高加重平均）<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 689 |
| 3 | ファンドラップ　インデックスプラン積極型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 419 |
| 4 | ファンドラップ　インデックスプラン安定型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 334 |
| 5 | ファンドラップ　アクティブプラン中立型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 89 |
| 6 | ファンドラップ　インデックスプランエクステンシブ型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 86 |
| 7 | ファンドラップ　アクティブプランエクステンシブ型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 83 |
| 8 | ファンドラップ　アクティブプラン積極型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 67 |
| 9 | ファンドラップ　アクティブプラン安定型<br>東海東京アセットマネジメント | 内外<br>複合 | 0 |

**＜ファンドラップのコストについて＞**

- ファンドラップのコストは、投資顧問報酬については「固定報酬型と成功報酬型」、信託報酬については「運用コース（組入投資信託）」によって異なります。
- リスクコントロールを行うため、オルタナティブ投信の組入比率が高い「安定型」のコストが相対的に高くなっています。

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

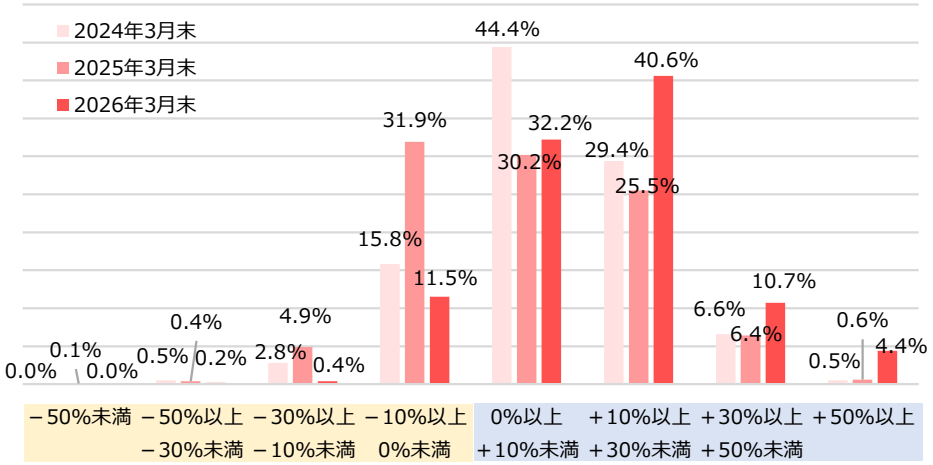
「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

## （９）外貨建保険の運用評価別のお客さま割合　共通KPI

- 2025年度はFRBによる連続的な利下げとインフレの鈍化傾向を背景に米金利の低下が進行。その結果、外貨建保険については市場価格調整がプラスに影響し、つづく円安傾向により運用損益がプラスのお客さまの割合が前年度比で上昇しました。
- 長期にわたって必要な保障を継続していただけるよう、お客さまに契約内容、ご意向の確認などのフォローを適切に行ってまいります。

北陸銀行

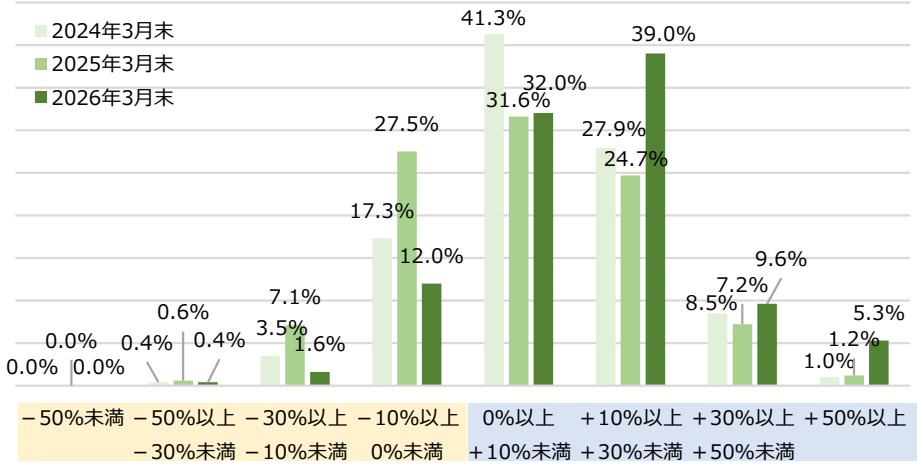
運用評価別顧客比率




| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 |
|---|---|---|---|
| 運用損益がプラスの個人のお客さま割合 | 80.9% | 62.7% | 87.9% |

北海道銀行

運用評価別顧客比率




| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 |
|---|---|---|---|
| 運用損益がプラスの個人のお客さま割合 | 78.7% | 64.7% | 85.9% |

$$\text{※購入時以降のリターン（\%）} = \frac{\text{＋基準日の解約返戻金額＋基準日の既支払金額 ▲契約時点の一時払保険料（いずれも円換算）}}{\text{契約時点の一時払保険料（円換算）}}$$

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としております。特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

## 取組方針１.資産運用・資産形成へのご支援

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、お客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践していくことで、金融サービスの提供を通じて、地域経済・社会の安定的発展やお客さまの資産運用・資産形成に貢献してまいります。

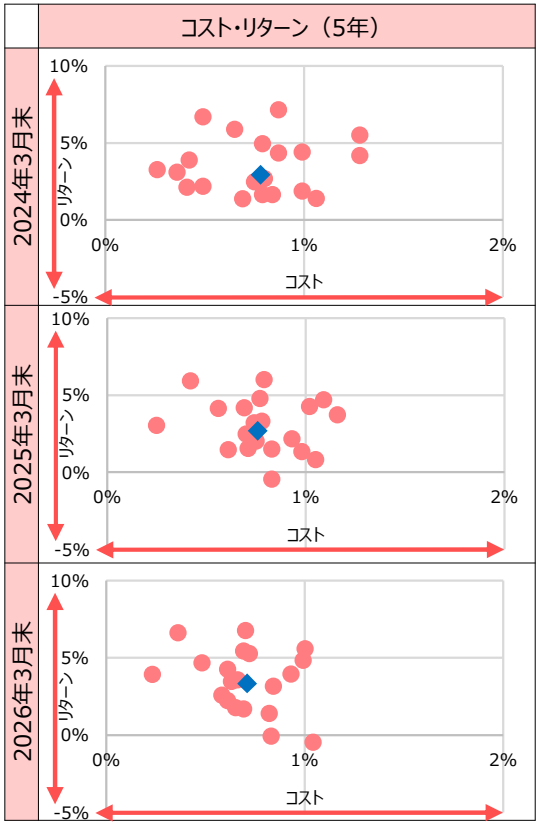
## （10）外貨建保険の残高上位20銘柄と銘柄別コスト・リターン割合　共通KPI

- お客さまにご購入いただいた外貨建保険の各銘柄（最大20銘柄）について、平均コスト*1と平均リターン*2をグラフ化しております。
- 海外金利環境の変化や為替相場の円安基調を背景に、平均のリターンは前年度比で上昇しました。

### 北陸銀行

◆【残高加重平均値】

| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|
| コスト | 0.78% | 0.76% | 0.71% | -0.05 |
| リターン | 2.95% | 2.67% | 3.32% | +0.65 |



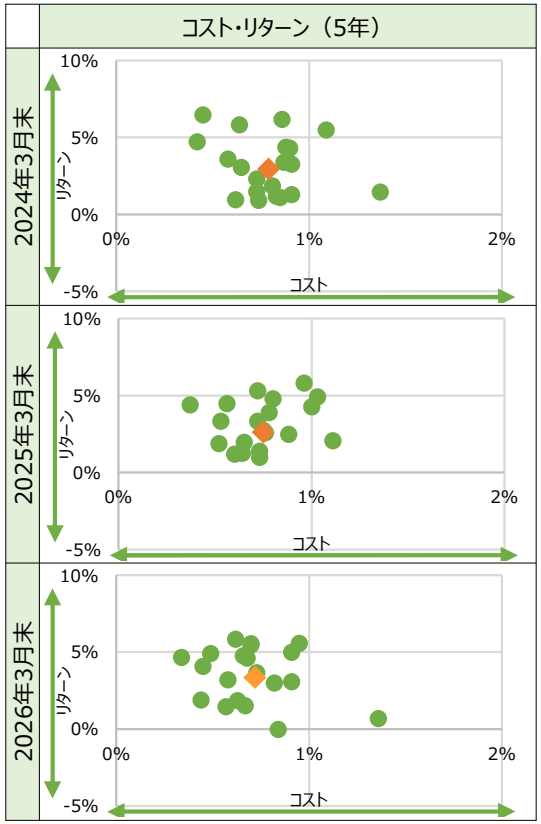

**2026年3月末時点の外貨建保険**
**残高上位銘柄名と銘柄別コスト・リターン**

| No. | 銘柄名 | コスト | リターン |
|---|---|---|---|
| 1 | プレミアレシーブ（外貨建） | 0.63% | 3.47% |
| 2 | やさしさ、つなぐ | 0.61% | 2.22% |
| 3 | プレミアプレゼント | 0.84% | 3.16% |
| 4 | サニーガーデンＥＸ | 1.00% | 5.57% |
| 5 | しあわせ、ずっと | 0.65% | 1.77% |
| 6 | 夢のプレゼント | 0.48% | 4.67% |
| 7 | しあわせ、ずっと２ | 0.93% | 3.94% |
| 8 | プレミアプレゼント２ | 1.04% | -0.48% |
| 9 | えら終受け取る米 | 0.69% | 5.43% |
| 10 | 外貨エブプラス米 | 0.70% | 6.75% |
| 11 | プレミアカレンシー・プラス２ | 0.66% | 3.56% |
| 12 | 夢のプレゼント２ | 0.61% | 4.24% |
| 13 | アテナ | 0.23% | 3.92% |
| 14 | 円貨エブプラス米 | 0.69% | 1.68% |
| 15 | Ｍｙ年金外貨 | 0.36% | 6.60% |
| 16 | あしたの、よろこび２ | 0.82% | 1.39% |
| 17 | プレミアカレンシー３ | 0.83% | -0.08% |
| 18 | あしたの、よろこび | 0.99% | 4.82% |
| 19 | 外貨エブプラス豪 | 0.72% | 5.26% |
| 20 | えら終贈１０回米 | 0.58% | 2.58% |
| **加重平均** | | **0.71%** | **3.32%** |

### 北海道銀行

◆【残高加重平均値】

| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|
| コスト | 0.79% | 0.75% | 0.72% | -0.03 |
| リターン | 2.93% | 2.72% | 3.35% | +0.63 |




**2026年3月末時点の外貨建保険**
**残高上位銘柄名と銘柄別コスト・リターン**

| No. | 銘柄名 | コスト | リターン |
|---|---|---|---|
| 1 | やさしさ、つなぐ | 0.63% | 1.85% |
| 2 | サニーガーデンＥＸ | 0.95% | 5.58% |
| 3 | ふるはーとＪロードグローバル | 0.68% | 4.62% |
| 4 | たのしみ、ずっと | 0.58% | 3.21% |
| 5 | プレミアプレゼント | 0.82% | 3.00% |
| 6 | しあわせ、ずっと | 0.57% | 1.46% |
| 7 | ふるはーとＪグローバルⅡ | 0.91% | 3.08% |
| 8 | ファイブ・ステップＵＳ | 0.34% | 4.66% |
| 9 | しあわせ、ずっと２ | 0.91% | 5.00% |
| 10 | プレミアストーリー２ | 0.73% | 3.66% |
| 11 | プレミアストーリー３ | 0.70% | 5.48% |
| 12 | えら終受け取る米 | 0.70% | 5.55% |
| 13 | ロングドリームＧＯＬＤ | 0.67% | 1.51% |
| 14 | 生プレワールド５ | 0.84% | -0.01% |
| 15 | 指定通貨建終身保険（米ドル建） | 1.36% | 0.69% |
| 16 | 夢のプレゼント | 0.49% | 4.92% |
| 17 | 外貨エブプラス豪 | 0.66% | 4.77% |
| 18 | ロングドリームプラス | 0.45% | 4.08% |
| 19 | 外貨エブプラス米 | 0.62% | 5.84% |
| 20 | プレミアカレンシー・プラス２ | 0.44% | 1.90% |
| **加重平均** | | **0.72%** | **3.35%** |

*1　基準日に5年以上保有している契約について、各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均
*2　基準日に5年以上保有している契約について、各契約の契約時点の一時払保険料に対する、基準日時点の解約返戻金額＋基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均

## 取組方針２.最適な金融サービスの提供

1. 「北陸銀行」、「北海道銀行」に加え、証券会社である「ほくほく TT 証券」の商品・サービスを活用することなどで、お客さまのニーズにお応えできるよう、利益相反にも留意しつつグループ全体で取り組んでまいります。
2. お客さまのライフステージ、ライフプランを共有いただくことで、ご意向に沿った最適な金融サービス・商品の提案・提供を行い、契約後のアフターフォローも適切に続けてまいります。
3. 金融商品・サービスの提供会社と相互に連携（協力）し、製販一体でお客さまへの最適な金融サービスを提供します。
4. インターネットなど、店頭以外のチャネルからお客さまが便利にサービスを利用できるよう、改善・投資を行ってまいります。

## 実施事項

（１）ほくほくフィナンシャルグループ各社との連携を通して、お客さまの幅広い資産形成の目的にお応えできる情報提供・サービス態勢を整えてまいります。

（２）お客さまのライフプランの実現のため、対話を通じてお客さまをよく知ること（ニーズ、ライフステージ、資産形成に関する知識や経験など）を起点とした提案プロセスの品質向上を図ってまいります。

（３）お客さまの資産背景、投資経験、リスクへの考え方といったお客さまのご意向に基づき、最適なご提案が行えるよう商品ラインナップの見直しを行ってまいります。

（４）銀行が取扱う保険商品については保障機能別のラインナップを取り揃えることにより、さまざまな将来の不測の事態へ備えるニーズへの提案が行えるようラインナップの見直しを行ってまいります。

（５）金融商品・サービス提供会社と相互に情報連携を行い、適切に商品・サービスが提供されているか検証し、商品ラインナップの管理を適切に行う体制を整備します。

（６）契約後の定期的なアフターフォローを、対面だけでなく非対面サービスも活用しながら、お客さまのご要望に応じて行ってまいります。

（７）お客さまの生活様式に応じた金融サービスを提供できるよう、インターネットバンキング、銀行アプリ、各種非対面チャネル等の機能改善を行い、利便性を高めてまいります。

## （１）主な実施事項

### ①　ほくほくＴＴ証券との金融商品仲介業務の開始について

- お客さまへの最善の利益が図られるよう、グループ一体でお客さまの課題を解決するために金融商品仲介業務を2025年12月15日より開始しました。従来の紹介業務に加え、銀行員によるニーズ喚起ツールを活用した証券商品のニーズ喚起やラインナップの一部紹介・説明が可能となり、より円滑にTT証券へのご紹介が可能となりました。
- また、銀行と証券会社との連携強化を目的に、銀行では長期の資産形成に資するラインナップを中心に、証券会社ではより高いリターンに期待できる資産運用に資するラインナップを中心とするため、投資信託のラインナップを整備しております。

### ②　金融商品・サービスの提供会社との連携について

- 「顧客本位の業務運営に関する原則」に追加された「プロダクトガバナンスに関する補充原則」を実践するため、グループとして金融商品・サービス提供会社と相互に情報連携を行い、ほくほくフィナンシャルグループ3社で策定した「グループ金融商品プロダクトガバナンス要領ドラフト」の試行を開始。商品・サービスの提供状況をモニタリングし、商品ラインナップの管理を適切に行う体制を整備してまいります。

## 取組方針２.最適な金融サービスの提供

1. 「北陸銀行」、「北海道銀行」に加え、証券会社である「ほくほく TT 証券」の商品・サービスを活用することなどで、お客さまのニーズにお応えできるよう、利益相反にも留意しつつグループ全体で取り組んでまいります。
2. お客さまのライフステージ、ライフプランを共有いただくことで、ご意向に沿った最適な金融サービス・商品の提案・提供を行い、契約後のアフターフォローも適切に続けてまいります。
3. 金融商品・サービスの提供会社と相互に連携（協力）し、製販一体でお客さまへの最適な金融サービスを提供します。
4. インターネットなど、店頭以外のチャネルからお客さまが便利にサービスを利用できるよう、改善・投資を行ってまいります。

## （１）主な実施事項

### ③ 北陸銀行・北海道銀行で共通の業務フローを制定

・「お客さま本位の業務運営」のもと“最適な提案”の指標となる、両行共通の業務フローを策定。お客さまのライフプランの実現のための目標（ゴール）を起点に考えて必要な資産運用・資産形成のご提案を行う「ゴールベースアプローチ」を行う提案ツールや、簡単な質問から将来の必要額の目安を算出する「ライフプランシミュレーション」ツール等を使って、ヒアリングから提案プロセスまでを標準化したサービスとし、お客様に最適な提案の向上を図っています。

### ④ 外貨建生命保険の対応について

・外貨建の生命保険を提案する際は、お客さまの意向を十分にお聞きし、お客さまの真のニーズに適したものか確認したうえで提案を行います。その際にお客さまの投資知識が乏しい場合においては販売を控える、もしくは他の外貨建資産の運用と比較しながら丁寧な説明を行うルールを設け継続的に遵守しています。

### ⑤ お客さまへのフォローについて

・北陸銀行、北海道銀行では、ご高齢のお客さま、一定の運用損を抱えたお客さまを中心とした計画的なフォローを年度を通して行っております。また、解約返戻金の目標設定ができるターゲット特約付外貨建保険を保有するお客さまにも継続的にフォローを行っております。

・ほくほくＴＴ証券では、一定期間に急激な価格変動のあった商品をお持ちのお客さまを対象に随時フォローを行っております。

### ⑥ 非対面サービスの機能向上について

・ほくほくTT証券では、ベルフェイス（お客様とのＷＥＢ面談システム）を導入し、遠隔地にお住いのお客様とタイムリーに面談が可能となり、店頭チャネルのお客様と同様に幅広いニーズに応えられる環境を整えました。北陸銀行、北海道銀行ともに今後もアプリ、インターネットバンキングなどの非対面ツールの機能向上に努めてまいります。

## 取組方針２.最適な金融サービスの提供

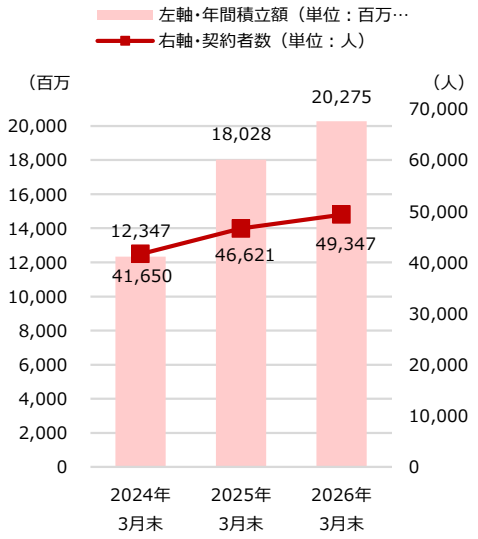
1. 「北陸銀行」、「北海道銀行」に加え、証券会社である「ほくほく TT 証券」の商品・サービスを活用することなどで、お客さまのニーズにお応えできるよう、利益相反にも留意しつつグループ全体で取り組んでまいります。
2. お客さまのライフステージ、ライフプランを共有いただくことで、ご意向に沿った最適な金融サービス・商品の提案・提供を行い、契約後のアフターフォローも適切に続けてまいります。
3. 金融商品・サービスの提供会社と相互に連携（協力）し、製販一体でお客さまへの最適な金融サービスを提供します。
4. インターネットなど、店頭以外のチャネルからお客さまが便利にサービスを利用できるよう、改善・投資を行ってまいります。

## （２）積立型投資信託契約者数・年間積立額/NISA利用者数

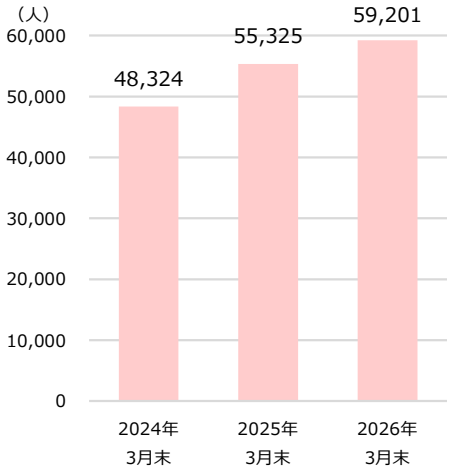
- お客さまに対し、主に中長期の資産形成に資する提案を実施しております。
- グループ3社ともに、NISAの利用を中心に積立型投資信託の契約者数は増加しております。

北陸銀行

**積立型投資信託【契約者数・年間積立額】**

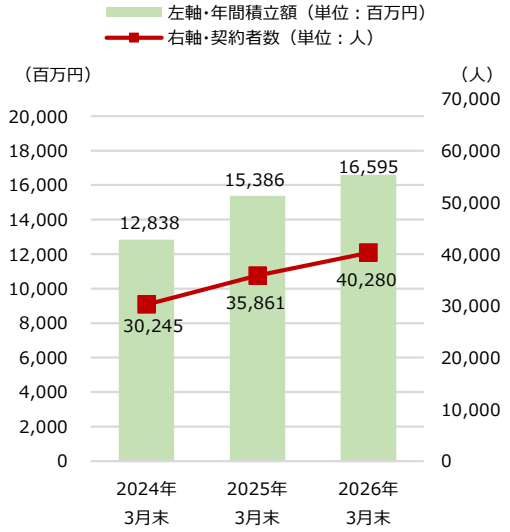



**【NISA利用者数（単位：人）】**

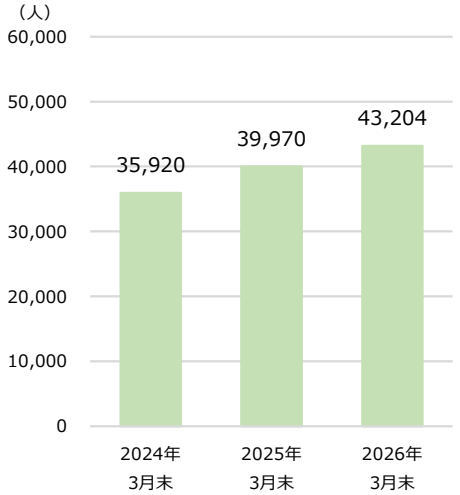



北海道銀行

**積立型投資信託【契約者数・年間積立額】**




**【NISA利用者数（単位：人）】**




**【NISA利用者数推移】**

| | 2024年3月末 | 2025年3月末 | 2026年3月末 |
|---|---|---|---|
| 北陸銀行 | 48,324人 | 55,325人 | 59,201人 |
| 北海道銀行 | 35,920人 | 39,970人 | 43,204人 |
| ほくほくTT証券 | 1,796人 | 2,069人 | 2,156人 |

※NISA利用者数：お取引残高が1円以上の利用者数

## 取組方針２.最適な金融サービスの提供

1. 「北陸銀行」、「北海道銀行」に加え、証券会社である「ほくほく TT 証券」の商品・サービスを活用することなどで、お客さまのニーズにお応えできるよう、利益相反にも留意しつつグループ全体で取り組んでまいります。
2. お客さまのライフステージ、ライフプランを共有いただくことで、ご意向に沿った最適な金融サービス・商品の提案・提供を行い、契約後のアフターフォローも適切に続けてまいります。
3. 金融商品・サービスの提供会社と相互に連携（協力）し、製販一体でお客さまへの最適な金融サービスを提供します。
4. インターネットなど、店頭以外のチャネルからお客さまが便利にサービスを利用できるよう、改善・投資を行ってまいります。

## （３）2025年度における投資信託の販売上位10銘柄（単位：百万円）

北陸銀行

堅調な推移をみせた国内株式市場への投資は主にインターネットバンキング経由でおこなわれています。また、積立投資によるNISA取引の増加が進むなか、長期分散投資を通じた資産形成に適したバランス型ファンドを選ばれる傾向が継続しています。

| 順位 | ファンド名 | 運用会社名 | 資産区分 | 決算周期 | 販売金額 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 日経２２５ノーロードオープン | アセットマネジメントOne | 内外・株式 | 年1回 | 13,319 | 23.9% |
| 2 | インベスコ世界厳選株式オープン（為替ヘッジなし）（毎月決算型） | インベスコ・アセット・マネジメント | 内外・株式 | 毎月 | 5,039 | 9.0% |
| 3 | たわらノーロード S&P500 | アセットマネジメントOne | 海外・株式 | 年1回 | 3,435 | 6.2% |
| 4 | たわらノーロード 先進国株式 | アセットマネジメントOne | 海外・株式 | 年1回 | 3,415 | 6.1% |
| 5 | たわらノーロード バランス（８資産均等型） | アセットマネジメントOne | 内外・複合 | 年1回 | 2,584 | 4.6% |
| 6 | たわらノーロード 全世界株式 | アセットマネジメントOne | 内外・株式 | 年1回 | 2,296 | 4.1% |
| 7 | ピクテ・ゴールド（為替ヘッジなし） | ピクテ・ジャパン | 海外・その他資産 | 年1回 | 1,929 | 3.5% |
| 8 | のむラップ・ファンド（普通型） | 野村アセットマネジメント | 内外・複合 | 年1回 | 1,820 | 3.3% |
| 9 | ピクテ・ゴールデン・リスク・プレミアムファンド | ピクテ・ジャパン | 内外・複合 | 年1回 | 1,730 | 3.1% |
| 10 | netＷＩＮ ＧＳテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし） | ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント | 海外・株式 | 年1回 | 1,694 | 3.0% |

北海道銀行

販売上位はバランスファンドが中心となりました。特に、リスクとリターンのバランスを図るため金を組み入れたファンドが最上位となりました。積立販売も増加しており、継続して長期・分散・積立を促す提案を行ってまいります。

| 順位 | ファンド名 | 運用会社名 | 資産区分 | 分配周期 | 販売金額 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ピクテ・ゴールデン・リスクプレミアム・ファンド | ピクテ・ジャパン | 内外・複合 | 年1回 | 5,255 | 12.9% |
| 2 | つみたて米国株式（Ｓ＆Ｐ５００） | 三菱UFJアセットマネジメント | 海外・株式 | 年1回 | 3,850 | 9.4% |
| 3 | のむラップ・ファンド（積極型） | 野村アセットマネジメント | 内外・複合 | 年1回 | 3,251 | 8.0% |
| 4 | のむラップ・ファンド（普通型） | 野村アセットマネジメント | 内外・複合 | 年1回 | 3,186 | 7.8% |
| 5 | （年３%目標払出）のむラップ・ファンド（普通型） | 野村アセットマネジメント | 内外・複合 | 年6回 | 2,525 | 6.2% |
| 6 | 世界経済インデックスファンド | 三井住友トラスト・アセットマネジメント | 内外・複合 | 年1回 | 2,358 | 5.8% |
| 7 | つみたて全世界株式 | 三菱UFJアセットマネジメント | 海外・株式 | 年1回 | 1,917 | 4.7% |
| 8 | 東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド（毎月決算型） | 東京海上アセットマネジメント | 海外・株式 | 毎月 | 1,823 | 4.5% |
| 9 | アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース | アライアンス・バーンスタイン | 海外・株式 | 毎月 | 1,582 | 3.9% |
| 10 | ひふみプラス | レオス・キャピタルワークス | 内外・株式 | 年1回 | 1,351 | 3.3% |

ほくほくフィナンシャルグループ ほくほくTT証券

お客さまの多様なニーズにお応えするため、銀行にはないラインナップを中心に、米国ドル建て債券ファンドをはじめとした外国投信、金や金と株式を組み合わせた株式ファンドなどお客さまの運用方針およびリスク許容度に応じ、幅広い投資対象ファンドをご提供しております。

| 順位 | ファンド名 | 運用会社名 | 資産区分 | 分配周期 | 販売金額 | 構成比 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型） | アムンディ・ジャパン | 内外・株式 | 毎月 | 6,313 | 21.7% |
| 2 | アメリカン・インカム・ポートフォリオ | アライアンス・バーンスタイン | 海外・債券 | 毎月 | 4,413 | 15.2% |
| 3 | フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし） | フィデリティ投信 | 海外・株式 | 毎月 | 2,381 | 8.2% |
| 4 | フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Bコース（為替ヘッジなし） | フィデリティ投信 | 海外・株式 | 年1回 | 1,766 | 6.1% |
| 5 | フィデリティ・欧州割安成長株投信 Bコース（為替ヘッジなし） | フィデリティ投信 | 海外・株式 | 年1回 | 1,179 | 4.0% |
| 6 | アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年２回決算型（為替ヘッジなし） | アムンディ・ジャパン | 内外・株式 | 年2回 | 1,137 | 3.9% |
| 7 | ノムラ・ジャパン・オープン | 野村アセットマネジメント | 国内・株式 | 年2回 | 1,130 | 3.9% |
| 8 | 先進国好配当株式ファンド（３カ月決算型） | 三菱ＵＦＪアセットマネジメント | 内外・株式 | 年4回 | 1,058 | 3.6% |
| 9 | ピクテ・ゴールド（為替ヘッジなし） | ピクテ・ジャパン | 海外・その他資産 | 年1回 | 872 | 3.0% |
| 10 | インターナショナル・テクノロジー・ポートフォリオ | アライアンス・バーンスタイン | 海外・株式 | 年1回 | 732 | 2.5% |

## 取組方針３.情報提供の充実

1．お客さまの投資経験や金融知識に応じて適切な情報提供を行うために、提供する金融サービスにおける重要な情報を分かりやすく説明できる体制を整備いたします。
2．金融商品・サービスの提供会社と相互に連携し、より分かりやすい情報提供を行います。

## 実施事項

（１）お客さまとの対話を通じ、ライフステージ・ライフプランをよく知るように努めることで、お客さまのご意向に沿った提案を行います。
パンフレットや各種ツールを活用した情報提供、お客さま向けセミナーの開催等により、お客さまのマネープランに応じた情報提供を行ってまいります。

（２）提供する金融商品の仕組みおよび想定するお客さまについて「重要情報シート」等を活用した情報提供を行ってまいります。

（３）金融商品・サービス提供会社のお客さま本位の業務運営に係る取組内容を、お客さまに提供する体制を整備します。

（４）お客さまの理解度に応じた情報提供ができるよう、パンフレットや各種ツールの改善および向上に努めてまいります。

## 取組方針４.手数料のわかりやすい説明

お客さまの投資判断に資するため、商品ごとの手数料等について、お客さまにご理解いただけるように説明してまいります。

## 実施事項

（１）金融サービス・商品に係る手数料の対価を明確にし、「重要情報シート」等を用いて商品をまたぐ手数料比較をわかりやすく説明する体制を整えます。

（２）複数の取引方法が選べる場合、お客さまが納得してご選択いただけるよう、手数料の違いやそれぞれのメリット・デメリットを公平に比較したわかりやすい説明を行います。

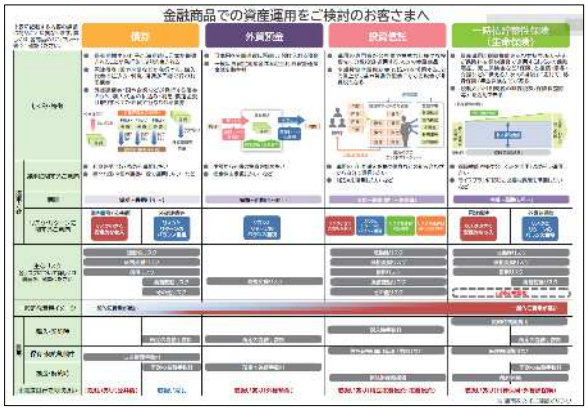
## （１）主な実施事項

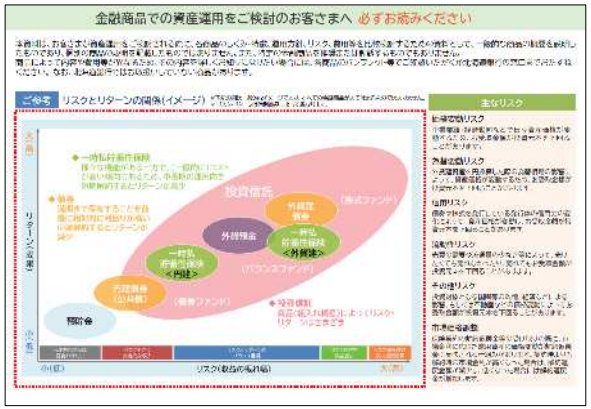
① **金融商品比較表の提供について**

北陸銀行・北海道銀行では種類の異なる金融商品を横断的に比較することができる「金融商品比較表」を作成し、重要情報シートの金融事業者編の付属資料として提供しています。

提供する各商品の一般的な仕組みや特徴、商品に伴うリスクなどについて分かりやすく説明しています。

【金融商品比較表】



## 取組方針３.情報提供の充実

1．お客さまの投資経験や金融知識に応じて適切な情報提供を行うために、提供する金融サービスにおける重要な情報を分かりやすく説明できる体制を整備いたします。
2．金融商品・サービスの提供会社と相互に連携し、より分かりやすい情報提供を行います。

## 取組方針４.手数料のわかりやすい説明

お客さまの投資判断に資するため、商品ごとの手数料等について、お客さまにご理解いただけるように説明してまいります。

### （１）主な実施事項

**②　NISAへの取組みについて**

北陸銀行・北海道銀行では地域金融機関として、より多くのお客さまに資産形成の手段としてNISAを知っていただくため、セミナーやパンフレットによる制度の周知とともに、NISA口座開設および一定条件の取引を行ったお客さまを対象に、現金進呈する「NISAプラン」を実施しております。

**③　対面型セミナーについて**

お客さまの関心の高いテーマを取り扱った対面型セミナーを開催しております。投資家向けセミナーや市場の見通しに加えて、相続対策、NISAをテーマとしたセミナーによりお客さまへの情報提供を行っています（2025年度のセミナー開催状況については次頁をご覧ください）。

**④　重要情報シートについて**

- 重要情報シートを活用して、お客さまに投資信託、外貨建生命保険などの複数種類の商品の「想定顧客」「リスク」「手数料」などを比較検討いただけるよう整備しております。
- 外貨建保険の提案後のプロセスである「振返り」の対象商品を米国債券ファンドに変更し、お客様への比較説明がより分かり易くなるよう改善しました。
- 重要情報シート（金融事業者編）をグループ共通で改訂し、ほくほくFGグループの「フィデューシャリー・デューティー」への取組方針にリンクするQRコードを記載しました。

**⑤　投信・保険会社の取組みについて**

お客さまが商品を選択する際に組成会社の『「フィデューシャリー・デューティー」への取組方針』を確認できるよう、両行HPに各社の取組方針へのリンクを設置しました。

【北陸銀行】ほくぎん投資信託セミナー

【北海道銀行】北海道銀行×野村アセットマネジメント　資産運用セミナー

【ほくほくＴＴ証券・北海道銀行】
第8回道新資産運用フェア ～ 人生を豊かにする資産運用＆取り崩し講座

## 取組方針３.情報提供の充実

1．お客さまの投資経験や金融知識に応じて適切な情報提供を行うために、提供する金融サービスにおける重要な情報を分かりやすく説明できる体制を整備いたします。
2．金融商品・サービスの提供会社と相互に連携し、より分かりやすい情報提供を行います。

## 取組方針４.手数料のわかりやすい説明

お客さまの投資判断に資するため、商品ごとの手数料等について、お客さまにご理解いただけるように説明してまいります。

## （２）2025年度のお客さまセミナーの開催状況

**【投資信託セミナー（対面・オンデマンド）】** 北陸銀行

| 開催月 | 主なテーマ | 講師 |
|---|---|---|
| 6月～7月 | ①NISAではじめる資産づくり -お得なNISA制度活用法-<br>②コツコツつみたて！賢いお金の育て方 | アセットマネジメントOne |
| 11月～1月 | ①どうなる？米国大統領選挙後の世界経済<br>②NISAを活用したコア・サテライト運用 | ①野村アセットマネジメント<br>②アライアンス・バーンスタイン |

**【ほくぎんプラザー番町セミナー（対面）】**

| 開催月 | 主なテーマ | 講師 |
|---|---|---|
| 4～５月 | ライフプランニングセミナー～ゆとりある老後に向けた「資産運用」～ | 北陸銀行ウェルスマネジメントセンター本店 |
| 6月 | ２０２５年の経済動向を読み解く！～今年前半の振り返りと今後の見通し | 日興アセットマネジメント株式会社 |
| 7月 | 円満な相続と遺産分割のために | 北陸銀行ウェルスマネジメントセンター本店 |
| 8月 | 投資信託を活用した賢い未来設計 | あおぞら投信株式会社 |
| 9月 | ライフステージにあわせた保険選び～ふやす・のこす・わたす～ | 第一フロンティア生命保険株式会社 |
| 10月 | いま注目の債券投資について考える～分散投資の重要性とは？～ | アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 |
| 10月 | 「人生後半で選びたい、初心者向け金融講座」（北日本新聞社） | 北陸銀行、ほくほくTT証券 |
| 11月 | 未来の安心をつくる！～自分年金とは？～ | 日本生命保険相互会社 |
| 12月 | 相続は他人事ではありません～家族を守るために知っておくべきこと～ | 明治安田生命保険相互会社 |
| 1月 | 新春グローバルマーケットセミナー～2026年のマーケットを読み解く～ | アセットマネジメントOne株式会社 |
| 2月 | あなたの投資先、偏っていませんか？～株式・債券・金によるリスク分散～ | ピクテ・ジャパン株式会社 |
| 3月 | 人生100年時代の資産運用について考える | 野村アセットマネジメント株式会社 |

ほくほくフィナンシャルグループ ほくほくTT証券

**【対面型】 銀行との共催で対面型セミナーを開催しています。**

| 開催月 | 主なテーマ | 講師 |
|---|---|---|
| 7月 | 北海道銀行presentsお金の専門家と直接話そう！「どうぎんオープンテラス」<br>①証券会社が考える「ライフプランを応援する資産運用」 | 東海東京アセットマネジメント |
| 10月 | 「人生後半で選びたい、初心者向け金融講座」（北日本新聞社・北陸銀行）<br>①50代からのライフプランに合った金融商品の選び方<br>②今年の注目。個人向け国債とは | 北陸銀行<br>ほくほくＴＴ証券 |
| 11月 | 第8回道新資産運用フェア | - |

**【オンライン】「ほくほくＴＴ証券TV」によるマーケット情報を配信しています。**

**【対面型】** 北海道銀行

| 開催月 | 主なテーマ | 講師 |
|---|---|---|
| 7月 | 北海道銀行presents お金の専門家と直接話そう！<br>「どうぎんオープンテラス」 | 北海道銀行、ほくほくTT証券<br>ほか運用会社6社 |
| 11月<br>（2日間） | 第8回道新資産運用フェア<br>【協賛セミナー】 人生を豊かにする資産運用＆取り崩し講座<br>【ブース】 北海道銀行の各種サービスやNISA等に関する個別相談 | 北海道銀行 |
| 12月<br>（2日間） | 北海道銀行×野村アセットマネジメント 資産運用セミナー<br>①2025-2026のマーケット展望<br>②資産成長の要"株式"を支える「資産分散」の考え方 | 野村アセットマネジメント |
| 1月 | 家族と資産をつなぐ<br>～税制改正で変わる相続と贈与のかたち～ | 円満税理士法人 |
| 1月 | 北海道新聞社 みんなの終活＆資産運用フェア~in 旭川~<br>【協賛セミナー】 人生を豊かにする資産運用＆取り崩し講座<br>【ブース】 北海道銀行の各種サービスやNISA等に関する個別相談 | 北海道銀行 |
| 2月 | Girls Night 2026 supported by Latlier<br>～美と食と音楽のSpecial Event～ | 北海道銀行<br>（ブース出展のみ） |

**【オンライン】**

| 開催月 | 主なテーマ | 講師 |
|---|---|---|
| 3月 | 投資信託オンライン運用報告会 | レオス・キャピタルワークス<br>野村アセットマネジメント<br>ピクテ・ジャパン<br>三菱UFJアセットマネジメント |

## 取組方針５.ガバナンス体制の徹底

1．商品・サービスについて、お客さまへの最適な金融サービス提供の実現に向け、職員に対する教育・研修を充実させ、人財を育成してまいります。
2．お客さまのライフステージ、ライフプランをよくお聞きし、最適なご提案・商品提供が実践されるよう、業績評価の見直しと改善を行ってまいります。
3．商品選定時には、グループ会社の商品に捉われることなく、また利益相反にも留意しつつ商品を選定してまいります。
4．本取組方針が遵守されているか確認するガバナンス体制を構築し、徹底してまいります。

## 実施事項

（１）継続的な行内外の研修を通じて、倫理観をもってお客さまのニーズ、ライフステージに応じた最適なご提案を実践するための価値観やノウハウの浸透を図ります。また、FP（フィナンシャル・プランナー）等の外部資格の取得推奨により職員の知識・スキル向上を動機づけする人財育成に努めます。

（２）法令遵守の徹底およびお客さまの利益に資する適切な提案がなされるよう、業績評価体系の見直しを行ってまいります。

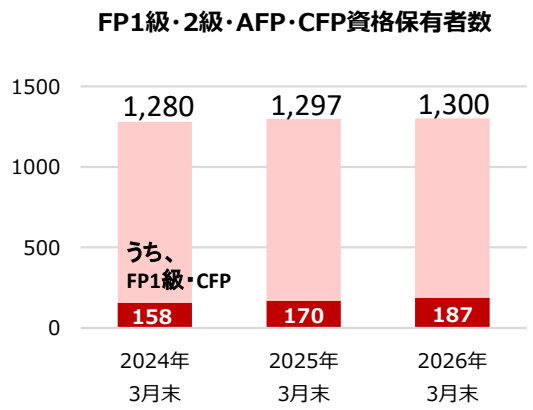
（３）商品選択時には、グループ会社の商品に捉われることなく商品を選定し、特にグループ会社の商品を選択する際は、「グループ内取引に関する規定」の手続きに従い利益相反に留意しつつ選定してまいります。

（４）従業員アンケート、モニタリング、監査機能等を活用して、お客さまに最適なサービス提供が組織的に実践できているかグループ内で定期的に確認し、改善に努めてまいります。

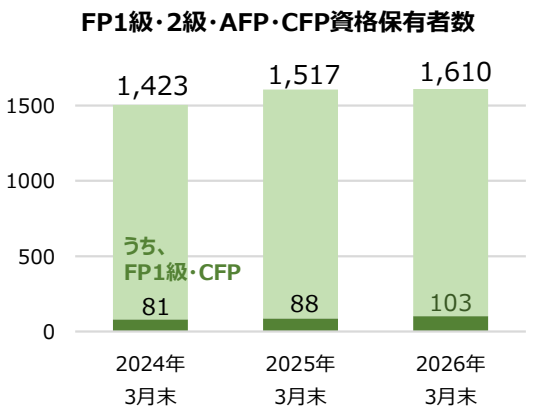
## （１）人財育成：FP資格取得者数（単位：人）

- 中期経営計画に示す戦略分野人材の育成による「コンサルティング提案力の向上」に向け、外部資格取得を通じた人財育成に努めています。
- 職員の退職等により資格保有者数が変動しておりますが、継続して資格保有者増加に向けた取組を行ってまいります。

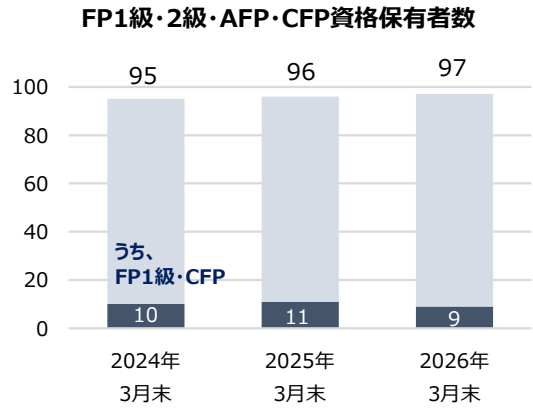
北陸銀行




北海道銀行




ほくほくTT証券



## 取組方針５.ガバナンス体制の徹底

1．商品・サービスについて、お客さまへの最適な金融サービス提供の実現に向け、職員に対する教育・研修を充実させ、人財を育成してまいります。
2．お客さまのライフステージ、ライフプランをよくお聞きし、最適なご提案・商品提供が実践されるよう、業績評価の見直しと改善を行ってまいります。
3．商品選定時には、グループ会社の商品に捉われることなく、また利益相反にも留意しつつ商品を選定してまいります。
4．本取組方針が遵守されているか確認するガバナンス体制を構築し、徹底してまいります。

## （２）主な実施事項

**① 社内での人財育成について**

- 北陸銀行、北海道銀行では各行独自の「マネーアドバイザー（MA）認定制度」を運用してきましたが、両行相互にノウハウを共有し、より高度な金融サービスを提供する人財を育成するため、共通の認定制度として「プライベート ウェルス アドバイザー（PWA）制度」を新たに制定し、2025年度より運用を開始しました。
- ほくほくＴＴ証券では、資格取得支援制度の見直しを行い、資産形成コンサルタント資格（ABC資格）について新たに25名が取得。富裕層ビジネスへの理解向上および銀証連携強化のため東海東京インテリジェンスラボ開催の富裕層研修を計2回開催しました。

**② 業績評価の見直しについて**

- 特定の商品に販売が偏らないよう、みなし手数料制度を導入し、グループ3社で評価体系を揃えています。
- 2024年度より３社共通のプロセス評価としてお客様の実態把握を評価する「FD」項目を設けお客様に最適なご提案ができるよう努めています。

**③ グループ会社間のガバナンスについて**

- 北陸銀行、北海道銀行がお客さまにほくほくＴＴ証券を紹介する際には、必ずお客さまから書面による同意をいただいたうえで、銀行と証券でお客さまとの情報共有をさせていただいております。
- 新たな商品導入時にはグループ会社の商品に捉われることなく、また利益相反につながることのないよう経営陣の関与のもと検討しております。

**④ 従業員アンケートの実施について**

- グループ3社の従業員にFDが浸透しているか確認するため、昨年度に引き続き、従業員アンケートを実施しました。
- 昨年度と比較して、適切なタイミングでのフォロー活動や、お客さまの最善の利益の意識の定着・改善が確認されましたが、FDの実践・浸透には今後も継続的に取り組んでまいります。

**⑤ モニタリング態勢について**

- 銀行が証券会社の紹介を行ったお客さまについて、弊害防止措置や情報共有のルールが守られているか等のモニタリング項目を銀行・証券会社で共通化し、態勢強化に努めました。
- お客さまに最適なサービス提供が組織的に実践できているのか検証、確認のために2025年度も北陸銀行・北海道銀行・ほくほくTT証券共通の目線での「FDモニタリング」を実施しました。販売商品の偏重や短期間での契約消滅、販売量が一定の期間に偏っていないか等のFD目線での検証をおこないました。